

*2023年4月改訂
2019年6月全面改訂

* **アキュディア™ RPMI 1640培地** ①

AccuDia™ RPMI 1640 Medium ①

L-グルタミン含有、炭酸水素ナトリウム不含

—— 開発の経緯および特徴 ——

アキュディア™ RPMI1640培地は、RPMI (Roswell Park Memorial Institute) のDirectorであるDr.George E.Moore によって研究開発された浮遊培養用培地 (suspension culture medium)^{1),2)} で、George E.Moore, M.D. の許可 (1969年10月20日付私信) を得て作製された粉末培地です。

この培地によって、世界の多くの人々が、マウスやヒトの白血病細胞の初代培養および株継代維持に画期的な成果をあげています。また、この培地により白血病細胞以外の細胞も浮遊培養することができますので、KATO-Ⅲ (印環細胞がん) を始め多くのヒトがん細胞の培養にも用いられています。

本培地は、当社が特殊な製法により調合作製した培地で、ろ過滅菌にて使用します。

—— 基本組成 ——

本品1L分 (10.4g) 中

| | | | |
|--------------------|------------|-------------|---------|
| 塩化ナトリウム | 6,000mg | L-プロリン | 20mg |
| 塩化カリウム | 400mg | L-セリン | 30mg |
| 硝酸カルシウム (四水和物) | 100mg | L-トレオニン | 20mg |
| 硫酸マグネシウム (無水) | 48.84mg | L-トリプトファン | 5mg |
| リン酸水素二ナトリウム (二水和物) | 1,003.87mg | L-チロシン | 20mg |
| ブドウ糖 | 2,000mg | L-バリン | 20mg |
| L-アルギニン | 200mg | D-ピオチン | 0.2mg |
| L-アスパラギン (一水和物) | 56.8mg | パントテン酸カルシウム | 0.25mg |
| L-アスパラギン酸 | 20mg | 塩化コリン | 3mg |
| L-シスチン二塩酸塩 | 65.15mg | 葉酸 | 1mg |
| L-グルタミン酸 | 20mg | myo-イノシトール | 35mg |
| グルタチオン | 1mg | ニコチン酸アミド | 1mg |
| グリシン | 10mg | p-アミノ安息香酸 | 1mg |
| L-ヒスチジン | 15mg | ピリドキシン塩酸塩 | 1mg |
| L-ヒドロキシプロリン | 20mg | リボフラビン | 0.2mg |
| L-イソロイシン | 50mg | チアミン塩酸塩 | 1mg |
| L-ロイシン | 50mg | シアノコバラミン | 0.005mg |
| L-リジン塩酸塩 | 40mg | L-グルタミン | 300mg |
| L-メチオニン | 15mg | フェノールレッド | 5mg |
| L-フェニルアラニン | 15mg | | |

別に添加すべきもの

炭酸水素ナトリウム……………適量

—— 使用法 ——

本品10.4gを蒸留水に溶解し、全量を1,000mLとします。混濁または溶解しにくい場合は、CO₂ガスでpHを6.0位まで下げると透明に溶解します。溶解後、炭酸水素ナトリウムを適量加え (0.8~1.6gを加えた場合、5%CO₂ガス下、37℃でのpHは7.1~7.4)、直ちにろ過滅菌します。すぐに使用しない場合は、密栓して冷暗所 (2~10℃) に保存して下さい。使用前に、目的に応じて適量の血清を加えます。

—— 使用上または取扱い上の注意 ——

本品は研究用試薬であり、体外診断薬ではありません。また、ヒトまたは動物の治療に用いるものではありません。

1. 使用上の注意事項

本品には、L-グルタミンが含まれており、高圧蒸気滅菌はできません。

2. 一般的な注意事項

- 1) 各製品のラベルまたは添付文書に記載されている使用法、注意をよく読んでから使用して下さい。
- 2) 使用期限が過ぎた製品は品質を保証できませんので使用しないで下さい。
- 3) 容器の破損、培地に異物が混入したものは使用しないで下さい。
- 4) 本培地粉末の開封後はなるべく早く使用して下さい。保存する場合は密栓して汚染、吸湿等に注意して下さい。

3. 危険防止上の注意事項

- 1) 培地・試薬等が目や口に入った場合には、水で十分に洗い流し、医師などに相談し、指示を受けて下さい。
- 2) 検体に接触した機材、培地等は感染の危険があるものとして取扱って下さい。

4. 廃棄上の注意事項

使用後の培地・試薬・器材等はオートクレーブ等で滅菌処理したのち、廃棄物に関する規定に従って医療廃棄物または産業廃棄物等に区別して処理して下さい。

—— 貯法・使用期限 ——

〔貯法〕

密栓して乾燥した冷暗所 (2~10℃) に保存して下さい。

〔使用期限〕

製造後1年間。

ラベルに表示してあります。

—— 包装単位 ——

アキュディア™ RPMI1640培地①100g…………… Code 05911

—— 主要文献およびお問い合わせ先 ——

〔主要文献〕

- 1) Moore, G. E. : J. A. M. A., **199**, 519~524, 1967.
- 2) Morton, H. J. :In Vitro, **6**(2), 99~100, 1970.

*〔お問い合わせ先〕

〒110-0005 東京都台東区上野 3-24-6

島津ダイアグノスティクス株式会社 カスタマーサポート担当

電話 03 (5846) 5707

* 製造販売元

島津ダイアグノスティクス 株式会社

東京都台東区上野 3-24-6 〒110-0005 TEL03(5846)5611(代)

(SY3D9S)